

平成 25 年 1 1 月

(経済 3 団体の長) 殿

企業における人材育成の推進に関する要請書

職業能力開発行政の推進につきましては、日頃よりご協力を賜り感謝申し上げます。

平成 24 年 12 月に安倍政権が発足して以来、日本再興戦略（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）等において、「人材こそが日本が世界に誇る最大の資源である」、「経済社会の成長の最大の源泉は人的資源である」と謳われており、人材育成の重要性がますます高まっています。

毎年 11 月は、「職業能力開発促進月間」と定められております。これは、昭和 45 年 11 月にアジアで初めて東京において開催された「技能五輪国際大会」を記念して設けられたものであり、職業能力の開発・向上の促進及び魅力ある技能社会の形成を目指しております。

現在、人材育成について、「問題がある」とする事業所は依然として約 7 割に達しており、企業における人材育成の現状には課題が多いと言えます。

このため、厚生労働省としては、中小企業向けの財政支援やキャリア支援に係る助言を無料で受けられる窓口の設置、ポリテクセンター等におけるものづくり分野のオーダーメイドによる在職者向け訓練、若年技能者を指導するためのものづくりマイスターの派遣などの様々な取組を行っていますが、こうした取組の多くは、いまだ企業の方々に十分浸透していない状況です。

貴団体におかれましては、職業能力開発促進月間の趣旨と企業における人材育成の重要性をご理解いただくとともに、事業主向け支援メニューのリーフレット（別添）をご活用いただき、貴団体の傘下団体・企業に対し、周知啓発をしていただきますようお願い申し上げます。

厚生労働大臣
(署 名)